

庁舎建設検討に係る方針(案)

財政状況

議会と連携

総合計画基本構想

新庁舎の建設に際しては、将来の土地利用構想を見極め、厳しい財政状況を勘案しながら、その立地点を含めた検討を行い、経済性や利便性を勘案した施設とすることを目指します。

総合計画前期基本計画

新庁舎の建設は、経済性や利便性等を考慮し、厳しい財政状況を勘案しながら検討を進めます。

合併協議会協定項目

当面、新市の事務所の位置は、国分寺町小金井1127番地(現在の国分寺町)に置き、分庁方式とする。

将来の新市の事務所の位置については、自治医科大学北側県有地及び国道4号線・南河内町道1-2号線丁字路交差点西側の中から、経済性を優先し新市において決定する。

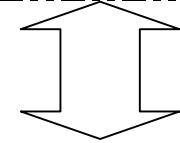
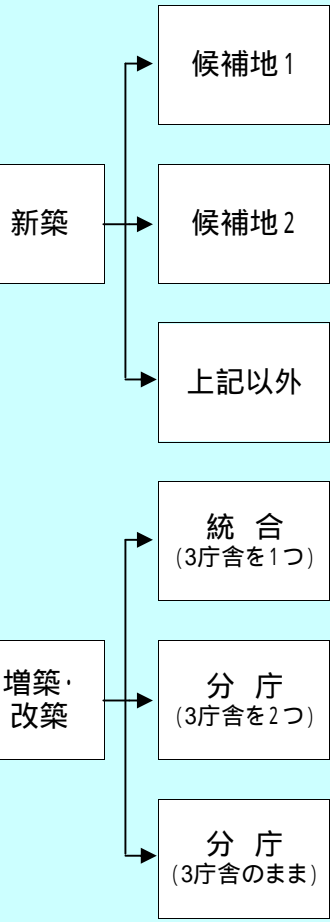
新庁舎については、新市において住民参加による庁舎建設委員会等を設置し、建設規模・建設時期・財政状況等を検討し建設する。

庁舎建設委員会

選 択

諮問

将来を見据え、必要であるべき庁舎建設

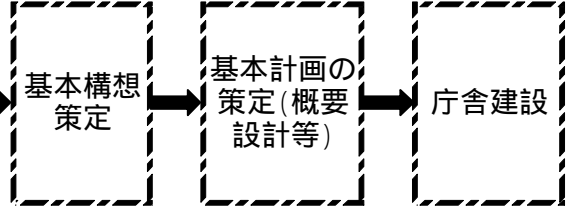
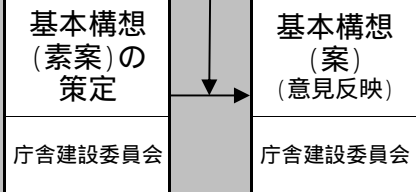


市長

パブリックコメント

答申1

答申2



3 庁舎の利活用